

2026年2月9日

各 位

大江戸今昔めぐり製作委員会
株式会社ビーマップ

古地図アプリ「大江戸今昔めぐり」2025年の年間検索ランキング 2025年を通じ注目度の高かった人物・スポットは？ それぞれ上位10件を発表!!



株式会社ビーマップ(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉野 文則、以下当社)を幹事会社とする大江戸今昔めぐり製作委員会(以下、当委員会)が提供するスマートフォン向け古地図アプリ「大江戸今昔めぐり」(以下、当アプリ)について、2025年の人物・スポットの年間検索ランキングがまとめました。ここに発表いたします。

また、2021年夏より足掛け5年の長きにわたってお楽しみいただきました「市中引き回しスタンプラリー」につきまして、2026年2月16日(月)限りで終了させていただくこととなりましたので、合わせてお知らせいたします。

■2025年間人物名検索ランキング

1 位	伊達陸奥守慶邦	だてよしくに
2 位	島津薩摩守斉彬	しまづなりあきら
3 位	松平大和守直候	まつだいらなおよし
4 位	徳川中納言慶勝	とくがわよしかつ
5 位	遠山金四郎景纂	とおやまかげつぐ
6 位	松平肥後守容保	まつだいらかたもり
7 位	真田信濃守幸教	さなだゆきのり
8 位	徳川中将慶福	とくがわよしとみ
9 位	細川越中守齊護	ほそかわなりもり
10 位	伊達遠江守宗城	だてもねなり



当アプリの古地図画面
(伊達家上屋敷付近)

例年人気のツートップ、伊達と島津という江戸時代の有力大名や、幕末の歴史を動かした松平容保公の人気は健在でしたが、2025年に限っては徳川慶勝公、慶福公の名が急浮上。川越藩主の松平直候公も上位に復帰。また、名奉行「遠山の金さん」こと景元公の嫡男である遠山景纂公も5位に入るなど、「江戸」の将軍家に近い人物や、「江戸」の町そのものにゆかりの深い人物が上位に並んだのが特徴でした。特に徳川の名前が上位に、それも複数並ぶのは異例中の異例のことです。

こうした例年にはないランキングの動きは、後述のスポット検索に、より顕著に表れることになりました。

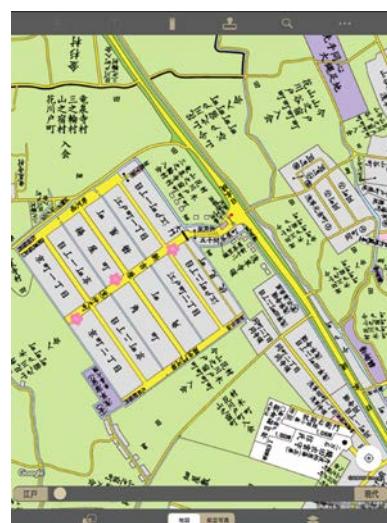
■2025年間スポット検索ランキング

1 位	新吉原	しんよしわら
2 位	江戸城跡	えどじょうあと
3 位	吉原神社	よしわらじんじゃ
4 位	日本橋	にほんばし
5 位	名所江戸百景(38)廓中東雲	かくちゅうしののめ
6 位	伝馬町牢屋敷跡	てんまちょうろうやしき
7 位	衣紋坂	えもんざか
8 位	吉良上野介邸跡 (本所松坂町公園)	きらこうづけのすけていあと (ほんじょまつざかちょうこうえん)
9 位	北桔橋門	きたはねばしもん
10 位	名所江戸百景(74)大伝馬町ごふく店	おおてんまちょうごふくだな

これまで不動の首位を占めてきた江戸城跡がまさかの陥落。代わって1位となったのは新吉原でした。実は江戸城跡の検索件数そのものは2024年とほぼ変わらず、対照的に新吉原の検索件数が2025年に急伸。最終的にダブルスコアの大差をつけての1位となりました。

ほかにも吉原神社、衣紋坂、名所江戸百景(38)廓中東雲など、吉原関連のスポットの検索が急浮上。さらに日本橋や名所江戸百景(74)大伝馬町ごふく店など、歴史的事件の舞台などより、「江戸の暮らしや風俗」に関わるスポットが検索数を伸ばしたのが2025年の特徴です。

このようなランキングとなったのは、2025年の1年間にわたって放送されたドラマシリーズにおいて、江戸の都市文化そのものがクローズアップされたことが、人物・スポット双方の検索件数にも大きく反映された結果であると考えられます。



当アプリの古地図画面
(新吉原付近)

■【お知らせ】2月16日(月)限りで「市中引き回しスタンプラリー」を終了します

長きに渡ってご好評をいただいている「市中引き回しスタンプラリー」ですが、このたび**2026年2月16日（月）=旧暦2025年の大みそかの日をもちまして終了いたしました。**記念品の扇子の引き換えも同日までとさせていただきます。お引替えご希望の方は下記URLをご参照の上、同日までにお引替えいただくようご注意願います。

2021年の夏に当時の新型コロナウィルス禍のさなかでも、いわゆる「密」を避けながら街歩きを楽しんでいただこうと企画した当スタンプラリーでしたが、コロナ禍が落ち着いた後も、足掛け5年にわたって、さらに多くの皆さまに楽しんでいただけようとは、当時は全く考えておりませんでした。

これまで当スタンプラリーにご参加いただいた皆さま、ご関心を寄せていただいた全ての皆さまに、あらためて深く感謝申し上げます。

※ 「市中引き回しスタンプラリー」の詳細については、下記URLよりご参照ください

👉 <https://www.edomap.jp/#contents10>

本件に関するお問い合わせ先

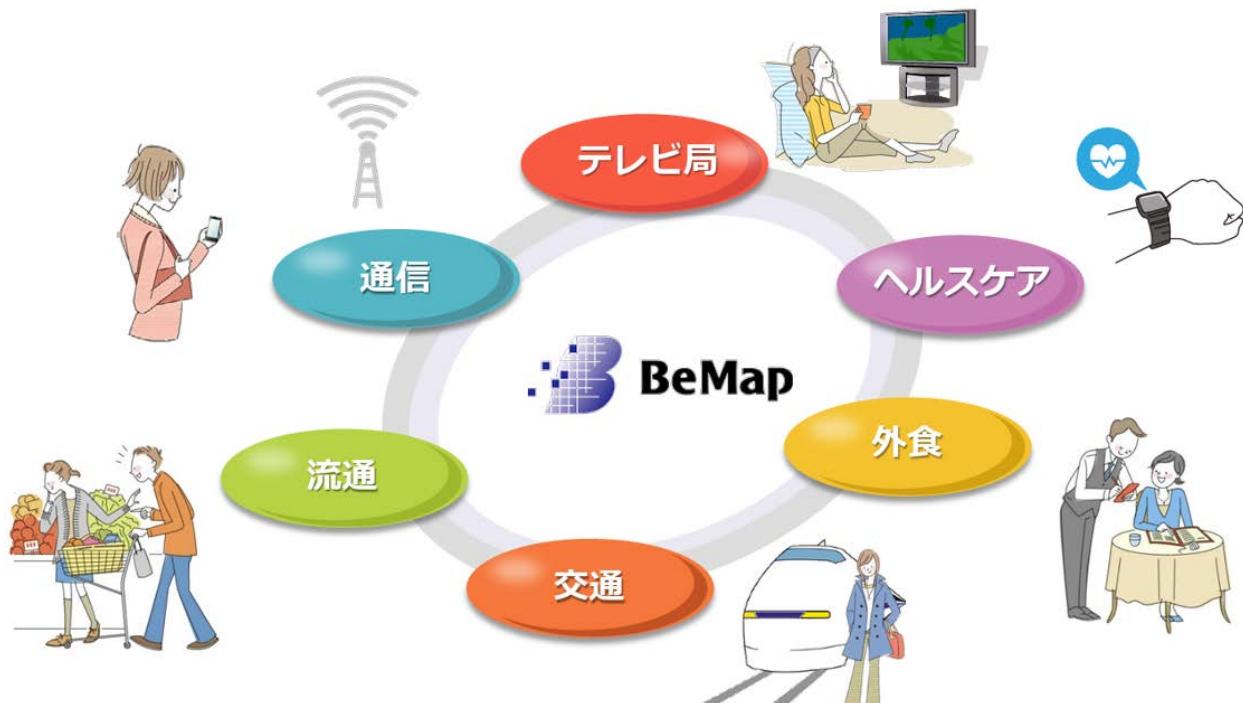
株式会社ビーマップ 大江戸今昔めぐり製作委員会担当 飛田(ひだ)

電話 : 03-5297-2263

お問い合わせフォーム : <https://www.bemap.co.jp/contact/contact.php>

当社 HP : <https://www.bemap.co.jp/>

ビーマップは、交通、通信、メディア、流通、外食と
社会のインフラになるサービスを高度な技術で支えています。



《参考資料》アプリ「大江戸今昔めぐり」について



戸時代にタイムスリップ。さらには、楽しみながら街歩きができるスタンプラリー、クーポン機能も搭載しています。

古地図は東京23区エリア、埼玉県川越市、静岡県静岡市(駿府)、長野県野沢温泉村に対応。サービス開始以来の総ダウンロード件数も、いよいよ100万件目前となった人気アプリです。

(2026年1月現在)

「完全描き起こし」で再現した江戸末期の古地図と現代の地図を、スマートフォンや、タブレットの画面上で容易に重ね合わせて楽しむことができるアプリ。現在地情報とも連動しており、東京の町を歩きながら、スマホの地図上で瞬時に江

■公式ホームページ

<http://www.edomap.jp/>

■スポット情報協力

猫の足あと(<https://tesshow.jp/>)

■地図に関する許諾表示

大江戸今昔めぐり製作委員会提供の“大江戸今昔めぐり”サービスにおける、

江戸の市中の復元古地図の著作権は「(有)菁映社、(株)APPカンパニー、中川恵司」に、
江戸の市中を除く東京都23区内および周辺の復元古地図の著作権は「大江戸今昔めぐり製作委員会、
(有)菁映社、中川恵司」に、

川越市内の復元古地図の著作権は「大江戸今昔めぐり製作委員会、(有)菁映社、(株)櫻井印刷所」に
静岡市内(駿府)、野沢温泉村内の復元古地図の著作権は「大江戸今昔めぐり製作委員会、(有)菁映社」
に

それぞれ帰属します。

現代地図、航空写真は、Google マップを利用しています。



※ Google、Googleロゴ、Android、Androidロゴ、Googleマップ、Google マップロゴは、Google LLC の商標または登録商標です。

※ Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

※ Apple ロゴ、iPad、iPhone、iOSは、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

※ その他の製品名および企業名は、各社の商標です。